

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 尾鷲市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
5,284	259	5,543

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	10,135	9,952	183	150	10,832	7	基金から636百万円繰入
普通会計	10,135	9,952	183	150	10,832	7	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
病院事業会計	4,182	4,303	—	△120	4,435	274	97.2	—	2,925	法適用企業
水道事業会計	544	457	—	86	2,990	37	119.1	—	—	法適用企業
国民健康保険 事業特別会計	2,866	2,796	70	0	0	233	—	—	—	基金から127百万円繰入
老人保健医療 事業特別会計	3,245	3,241	4	4	0	264	—	—	—	
公共下水道 事業特別会計	3	3	0	0	24	3	—	—	—	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。
4. 金額の欄は、各項目とも千円単位で計算した額を百万円未満四捨五入して計上していますので、差引額が一致しない場合があります。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
三重紀北 消防組合	1,081	1,068	12	12	20	52.9	—	—	—	
尾鷲地区広域 行政事務組合							—	—	—	
(うち一般会計)	163	169	△6	△6	87	48.5	—	—	—	
(うち授産事業 特別会計)	7	7	0	0	0	—	—	—	—	
三重県自治 会館組合							—	—	—	
(うち一般会計)	175	153	22	22	0	—	—	—	—	
(うちデジタル地図 特別会計)	273	273	1	1	0	—	—	—	—	
三重地方税 管理回収機構	230	153	77	77	0	2.3	—	—	—	
紀北広域連合							—	—	—	
(うち一般会計)	601	593	7	7	0	52.5	—	—	—	
(うち介護保険事業 特別会計)	3,519	3,379	141	134	0	52.5	—	—	—	
三重県後期高齢者 医療広域連合	12	11	1	1	0	1.7	—	—	—	
東紀州農業共済 事務組合	234	232	—	2	0	5.3	100.9	—	—	2 法適用企業

- (注) 1. 金額の欄は、各項目とも千円単位で計算した額を百万円未満四捨五入して計上していますので、差引額が一致しない場合があります。

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
須賀利造船 株式会社	1	△3	2	4	0	—	0	
財団法人 尾鷲文化振興会	5	41	30	0	0	—	0	
財団法人 尾鷲市開発公社	0	4	1	2	0	—	0	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.457	実質収支比率	2.8
実質公債費比率	14.1	経常収支比率	95.2

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。